

江西省・南昌市概況

日本貿易振興機構（ジェトロ）

武漢事務所

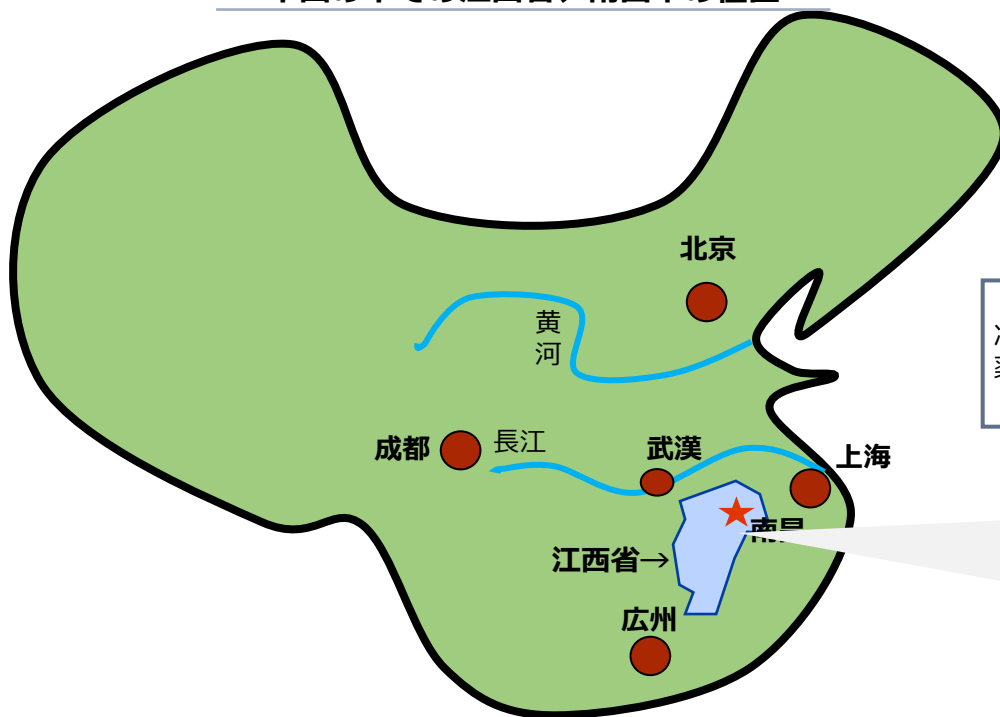
2026年更新



1 | 江西省概況

- 江西省は中国の東南部、長江中下流の南岸に位置。省都は南昌市。
- 鉱物資源が豊富で、銅の埋蔵量が全国1位。アジア最大の銅山と中国最大の銅の精錬基地がある。タングステン、銅、ウラニウム、金といった鉱物埋蔵量も全国上位に入っており、ジスプロシウム（レアアースの一種）が商業的に採掘できる世界唯一の地域として知られる。
- 進出している大手外資企業には、ゲトラグ（独）、フォード（米）、いすゞ、武蔵野化学、AGC、マブチモーターなどがある。日系企業の進出は、南昌、九江、宜春、景德鎮など分散している。

中国の中での江西省、南昌市の位置



贛北地区（南昌、九江、景德鎮）

自動車、航空、太陽光エネルギー、鋼材、光電子、家電、化学工業、陶器、建材、電子情報、食品加工、紡織服装、バイオ・新薬、サービスアウトソーシング

贛東地区（上饒、鷹潭）

銅材加工、太陽光エネルギー、建材、食品、漢方薬、光学、水利、精密機械

贛西地区（新余、宜春、萍鄉）

冶金、太陽光エネルギー、リチウム電池、医薬、陶器、紡織服装、機械電子、竹木加工、花火爆竹、食品加工

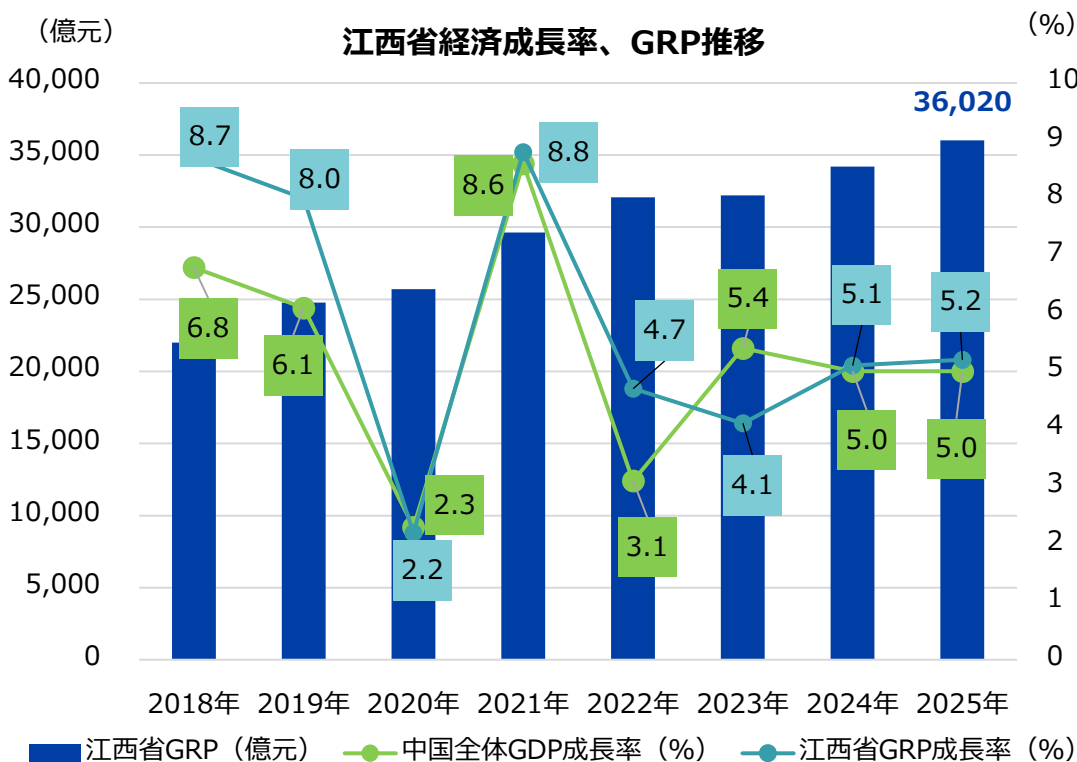
贛中地区（贛州、吉安、撫州）

レアメタル加工、電子情報、通信端末、バイオ製薬、食品加工、紡織服装、新エネルギー、化学工業建材、機械

出所：江西省web情報を基にジェットロ作成

2 | 江西省の経済概況

- 江西省の域内GRPは3兆6,020億元（前年比5.2%増）。コロナ禍以前は前年比8～9%増となっており、コロナ禍以降は2022年に3兆元を超えた後、緩やかに推移している。
- GRPおよび人口は、中国中部地域（河南、湖北、湖南、江西、山西、安徽）の中では、山西省に次いで2番目に小さい規模。
- 一人当たり可処分所得は伸びつつあるが、全国平均（5万6,502元）は下回っている。



(出所) 江西省統計局

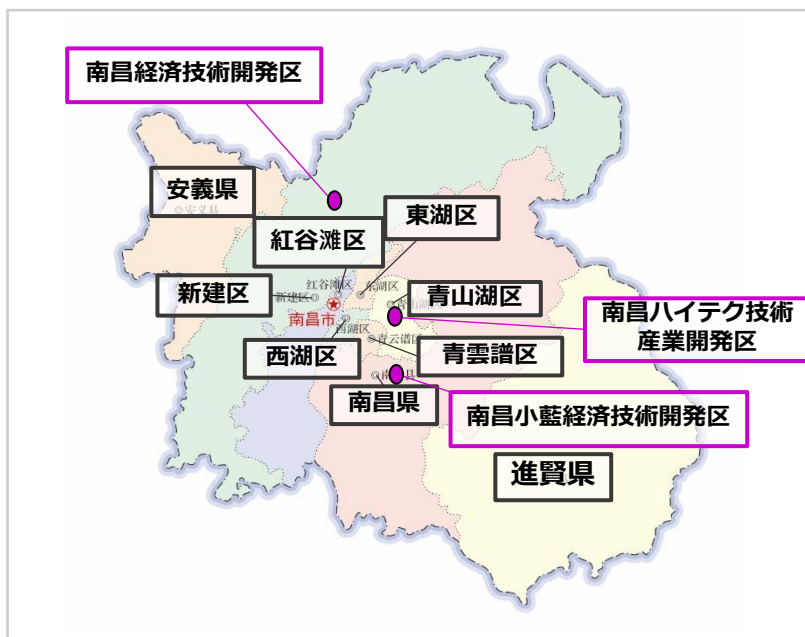
江西省に関する各種データ(2025年)

指標	数値	前年比 (%)
面積	16万6,900km ²	—
人口	4,474万人	▲0.6%
GRP	3兆6,020億元	5.2%
社会消費品 小売総額	1兆3,422億7,000万元	4.7%
都市住民 一人当たり 可処分所得	4万9,580元	4.3%
貿易額	4,823億元	2.7%
(輸出額)	3,097億8,000万元	1.8%
(輸入額)	1,725億2,000万元	4.3%

3 | 南昌市概況

- 南昌市は3つの県と6つの区を擁しており、南昌ハイテク技術産業開発区（1991年設立）、南昌経済技術開発区（1992年設立）、南昌小藍経済技術開発区（2002年設立）の計3つの国家級開発区がある。
- 主要産業は電子情報、航空、自動車及び装備製造、新エネルギー、新材料、医薬健康、グリーン食品、紡績産業がある。完成車メーカーには江鈴汽車（JMC）と凱馬百路佳客車がある。
- 進出している大手外資企業には、いすゞ、マイクロソフト（米）、コカ・コーラ（米）、吉野家などがある。

南昌市内の地図および主要地区



出所：江西省人民政府webを基にジェトロ作成

南昌市に関する各種データ（2025年）

指標	数値	前年比（%）
面積	7,194.61km ²	—
人口 (2024年末時点)	667万400万人	1.6%
GRP	8,141億6,900万元	4.7%
社会消費品 小売総額	2,921億7,800万元	2.6%
都市住民 一人当たり 可処分所得	5万9,609元	4.0%
貿易額	1,140億100万元	5.3%
(輸出額)	790億7,800万元	9.6%
(輸入額)	349億2,300万元	▲3.4%

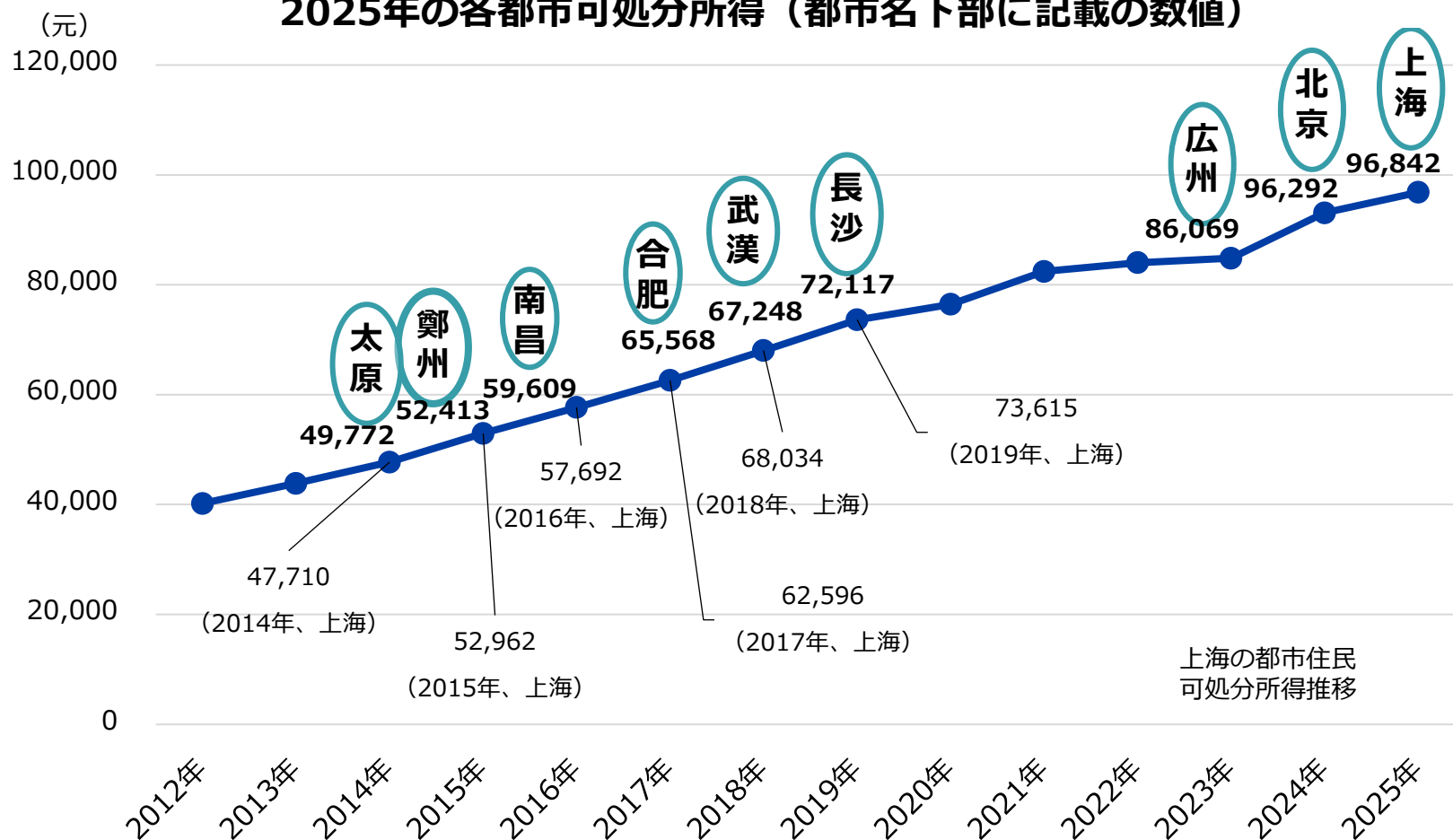
(出所) 南昌市統計局

Copyright © 2026 JETRO. All rights reserved.
禁無断転載

4 | 中国中部主要都市の所得の位置（上海との比較）

- 中部主要都市の都市住民可処分所得は、2013～2019年の上海市の水準に相当。南昌市の2025年の可処分所得は5万9,609円で、2016年の上海市（5万7,692元）の水準に相当。

上海の都市住民可処分所得推移と（青線）
2025年の各都市可処分所得（都市名下部に記載の数値）



5 | 中国中部地域における主なサービス業の日系企業動向

ブランド名	店舗数	概要
サイゼリヤ	1（武漢）	2026年1月、同社では内陸部初となる店舗を「イオンモール経開」店内にオープン。今後10年で、湖北省、湖南省において100店舗以上の出店を目指している。 関連記事： サイゼリヤが武漢市に初出店、開店初日は400組待ちの大盛況
スシロー	3（武漢）	2023年6月、武漢市1号店を漢陽の「武漢摩爾城」にオープン。現地報道によると、店内の席数は365席で、世界にあるスシローの店舗で最大規模。 関連記事： FOOD & LIFE COMPANIES、スシロー武漢1号店を開業（中国）
はま寿司	6（武漢） 7（長沙） 1（鄭州）	2026年1月、武漢1号店を武昌の「武昌万象城」にオープン。
吉野家	13（武漢） 7（長沙） 3（鄭州） 6（南昌）	2014年に武漢で現地法人設立。1号店を「イオンモール金銀潭」にオープン。
ニトリ	6（武漢） 2（長沙）	2014年、武漢市に中国店舗1号店として開業。2022年に長沙市1号店がオープン。 関連記事： ニトリホールディングス、湖南省長沙市に第1号店をオープン（中国）
イオンモール	4（武漢） 2（長沙）	2023年11月、中国のイオンモールで最大級の店舗となる「イオンモール武漢江夏」をオープン。2025年11月には長沙市2号店がオープン。同社は中国において成長性の高い内陸部を重点出店エリアと位置づけている。 関連記事： イオンモール、中国事業最大級規模の商業施設を開業 イオンモール、中国内陸への事業拡大を加速
平和堂	1（長沙）	1998年、長沙市に海外1号店として開業。滋賀県と湖南省は1985年より友好都市。
ローソン	900以上 （湖北、湖南、 河南合計）	2016年2月に武漢の小売チェーン「中百超市」とエリアライセンス契約を結び、同年6月に3店舗同時オープン。
セブン-イレブン	36（武漢）	2019年、武漢市に1号店をオープン。2018年にセブン&アイ・ホールディングスは、湖北東方美隣便利店にフランチャイズ権を付与。湖北省では同社を通じて事業を展開。2020年には湖南省、河南省でも店舗開店。 関連記事： セブン-イレブンが湖北省1号店を武漢市に出店へ
ユニクロ	26（武漢） 18（長沙） 7（南昌）	2024年5月、武漢市に華中地域初の旗艦店をオープン。2025年9月、長沙市の平和堂で旗艦店をオープン。

ジェトロ武漢事務所についてご案内

ジェトロ武漢事務所の活動

武漢をはじめ内陸部の市場理解、市場開拓に資する様々な事業を企画・実施しております。

情報発信

- ・ 専門家による法務、労務などの実務セミナーの開催
- ・ 中部地域におけるビジネスニュース、レポートの執筆



ビジネス短信



地域分析レポート

ビジネス短信

ビジネス短信のコンテンツ一覧

東風汽車とステランティス、武漢でプジョーとジープの新エネルギー車生産へ

(中国)

地域・分析レポート

地域分析レポートのコンテンツ一覧

武漢発

東風汽車とステランティスはそれぞれ5月2027年から純正EV

統計で見る内陸各都市（中国）

国家人口減少下・不動産不況下でも消費が盛んに

2025年9月26日

よく見られているレポート

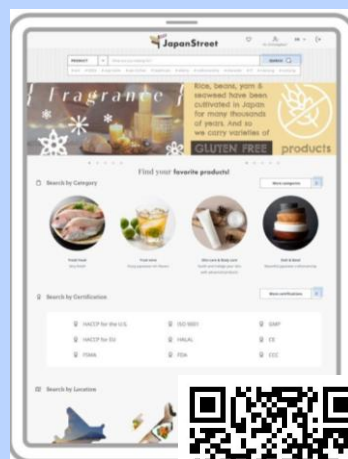
- 1 EUの包摂・包摂政策（PPWR）は不確定事項が山積（2026年03月31日）
- 2 不確実なトランプ政権、2026年中間選挙で民主党勝利の可能性は（2025年05月20日）

中国政府は3月5日、第14期全国人民代表大会（金人大）で近年の経済状況について発表した。

GDPは、2024年に前年比5%増だったのに対し、2025年上半期は前年同期比5.3%増。2025年の経済成長率の目標（5.0%前後）をやや上回った。しかし、不動産をみると、2025年1～7月の不動産開発投資は前年同期比12.0%減（このうち住宅投資が、同10.9%減）だった。景気を下押しする要因になっている。

商談会、販路開拓支援（ToB）

- ・ 商談会開催、展示会出展
- ・ ジェトロ事務所入口に日本酒・日本食品のサンプル品設置
- ・ オンラインカタログサイト「Japan Street」を通じたマッチング支援



詳細・お申込み
こちらから⇒



一般消費者向けイベント（ToC）

- ・ 武漢市内のペットショップに、ポップアップブース設置、日本商品を陳列してPR



ジェトロ武漢事務所 メールマガジンのご案内

ジェトロ武漢事務所では、
月1回メールマガジンを配信しております。

- ✓中国中部地域（湖北省、湖南省、河南省、江西省）の
経済・ビジネス情報のご案内。
- ✓セミナー・展示会などのイベント情報もご案内。

ぜひご登録ください！ ご登録はこちらから⇒⇒⇒⇒⇒



中国関連メールマガジン一覧

チャイナ・モニター



発行頻度：月2回
内容：中国全体のマクロ統計、
最新ビジネス情報など。

中国高齢者産業



発行頻度：月1回
内容：高齢者産業に関する展
示会、セミナー情報。

中国事務所発行メールマガジン一覧

北京事務所



上海事務所



大連事務所



広州事務所



成都事務所



ジェトロ武漢事務所による各種ご相談対応サービス

湖北省、湖南省、河南省、江西省の概況を知りたい
→**海外ブリーフィングサービス**を承っております。

ジェトロ武漢事務所のスタッフより、一般経済事情や、駐在員の生活事情をご紹介します。
※個別のテーマについては、現地駐在員が日常の業務・生活で知りうる可能な範囲での情報提供となります。

▶詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.jetro.go.jp/services/briefing/apply.html>

▶または、ジェトロ武漢事務所までお問い合わせください。

メールアドレス：PCW@jetro.go.jp



湖北省、湖南省、河南省、江西省の日系企業で、企業実務の相談をしたい
→**専門家による相談対応サービス**を承っております。

弊事務所で契約している専門家による、法務・税務、労務、通関等に関する相談対応を無料で提供しています。上記に関して困りごと等ありましたら、以下メールアドレスまでご用命ください。

▶お問い合わせ先：PCW@jetro.go.jp

（貴社名、貴社連絡先、ご相談内容（可能な範囲で）をご記載いただけますと幸いです）

※1社あたり最長2時間程度。

※河南省、湖北省、湖南省、江西省の日系企業を対象。

※日本本社が以下「中小企業・小規模企業者の定義」に当てはまる場合のみ利用可能。

<https://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html>

レポートをご覧いただいた後、 アンケートにご協力ください。

(所要時間：約1分)

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/pcw/wuhanreport>



日本貿易振興機構（ジェトロ）

武漢事務所



027-5950-0707



PCW@jetro.go.jp



湖北省武漢市江岸区中山大道1505号
企業天地1号28楼2806A

■ 免責条項

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載